



埼玉県議会議員

わたなべ

渡辺 そいちろう

県政報告 Vol.5

私たちの生活に関わる県の予算

約2兆1,197億4千万円を議決・成立

埼玉県議会では4年連続2兆円超えとなる2兆1,197億4,400万円の令和6年度当初予算を可決しました。新たな予算のもと、人口減少・超少子高齢社会、そして激甚化・頻発化する自然災害などに対応していきます。私たちの生活に関わる県の予算のうち、施策をピックアップしてご報告いたします。



DXの推進

▶ 県庁の業務をデジタルツールで効率化

- 県庁のペーパーレス化や県有施設のキャッシュレス化、生成AIの業務活用を進めるとともに、中小企業のデジタル化を支援します。



市町村と連携したまちづくり支援

▶ 埼玉版スーパーシティプロジェクトの推進

- 少子高齢化社会に対応するため、市町村と連携して持続可能なまちづくりを進めます。具体的には福祉・医療・交流などの施設整備、IT等の先進技術の活用、災害時への備え等を市町村とともに進めます。



スーパーシティプロジェクトについては県内46の市町村が参加。白岡市・宮代町も参加し、新白岡エリアと東武動物公園西口エリアにおいて、県と市町で持続可能なまちづくりを進めていきます。

子育て・教育

▶ こどもの居場所の確保と児童虐待の防止

- 子どもや若者がネット上で気軽に参加し、交流や相談ができる場「バーチャルユースセンター（仮）」を設置します。
- 既存施設を活用して放課後児童クラブ整備を行う市町村への補助。



教育環境の充実

▶ 県立学校の普通教室のエアコンを公費負担

- 保護者が負担して設置していた県立学校のエアコンの維持管理費を公費補助。老朽化したものは公費で順次更新していきます。



災害対応力の底上

▶ 激甚化する災害に備え、流域治水を強化

- 中川・綾瀬川流域の治水を強化し、浸水リスクを軽減。
- ドローンによる災害現場の上空観測を実施します。



新たな感染症への備え

▶ コロナ禍を踏まえ、県の感染症対応力を強化

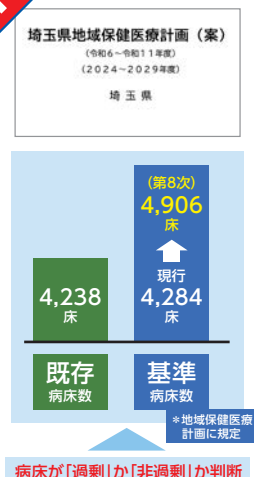
- 協定締結医療機関が行う施設・設備整備への補助。
- 感染症等の検査能力を向上するため、県衛生研究所の体制を強化します。



ポイント!

白岡市・宮代町の基準病床数が増加!

今議会では「地域保健医療計画」の改定があり、地域の「基準病床数」が変更となりました。基準病床数というのは地域で整備できる病院のベッドの数です。この数を超えて病床をつくる事は許可されていません。これまで白岡市・宮代町の基準病床数は上限に達しており、新たな病床の整備ができない状態でした。宮代町では総合病院の誘致が切望されていますが、この基準病床数が障壁となり、開業したい病院があっても、認可されない状態。渡辺は委員会等で基準病床数の増加と病床整備の必要性を訴えてきました。この度、埼玉県の地域保健医療計画が改定され、白岡・宮代地区(利根医療圏)の基準病床数が622床増加しました。地域の今後の医療整備における大きな一歩です。



大野知事、宮代町の新井町長、田島議長、渋谷副町長とともに今後の医療整備について協議。

白岡市のインフラ関係事業

令和6年度予算における、白岡市において予算を確保することができた主な事業（インフラ関係事業）をご報告します。

一般質問で要請した事業の予算確保

東北自動車道の側道の歩道を整備。新年度は昨年度よりも増額した予算を確保できました。いよいよ実際の工事にも始まる予定です。寺塚・新白岡・野牛・高岩方面から市役所方面への交通安全性を確保します。



篠津のバイパス道路整備

星川の河川改修

皿沼橋の老朽化修繕

柴山地区の農地基盤整備事業

新根金橋の老朽化修繕

新寺塚橋の修繕

おなり街道の防草対策

橋梁架け替え工事

篠津地区の農園整備への補助

篠津地区に大規模いちご農園が開園予定。先端農業への支援として12月県議会で約2億の補助がつけられました。

農業法人大野知事との面会に藤井市長とともに同席。



さいたま栗橋線の道路舗装

春日部菖蒲線の舗装修繕

隼人堀川の河川改修

大災害に備えて隼人堀川の河川改修を下流から行っています。令和6年度は橋の架け替え（往還橋）などの工事にも進めていきます。



市が進める事業への補助

魅力的な駅前空間づくりへの補助（白岡駅西口）

白岡駅西口の白岡市役所連絡所の跡地を活用して多世代の市民が気軽に集えるコミュニティスポット（カフェ空間や交流イベントの実施など）の開設・運営を実施します。県では事業費の半分の補助します。民間事業者へ委託し、実証実験としてまずは3年程度実施する予定です。



閉鎖した西口連絡所



将来的なイメージ



大野知事が白岡市・宮代町を訪問。大成ラミック(株)とROCCOを視察。

活動日記



藤まつり（白岡市）



桜市2024（宮代町）



陳情・相談に対応



白岡市コミュニティセンターで県政報告会を開催！



渡辺そういちろう プロフィール

1984年生まれ。明治大学大学院公共政策研究科卒。都内IT企業勤務を経て、衆議院議員の秘書を務める。2015年、2019年に白岡市議会議員に出馬し、連続トップ当選。白岡市議会では総務委員長や議会運営委員長などを歴任。2023年白岡市・宮代町から県議会議員選挙に出馬し、初当選。埼玉県議会では自民党県議団に入団。企画財政委員会、危機管理・大規模災害対策特別委員会に所属。家族は妻と一歳の娘。

発行元：埼玉県議会自由民主党県議団 渡辺そういちろう政務活動事務所
連絡先：〒349-0212 白岡市新白岡4丁目8-4シオン102 TEL 0480-53-3623
MAIL soichirout21@gmail.com WEB <https://www.so-wat.net/>



X (Twitter)



Webサイト



Instagram